様式第二十三（第五十八条第五項関係）

形質変更時要届出区域台帳

横浜市

整理番号	整-29-10	指定年月日・指定番号	平成29年8月15日 平成30年8月24日 ・指-131	所在地	神奈川区守屋町３丁目13番18、13番19の各一部
調製・訂正年月日	平成29年８月22日調製（新規指定）、平成30年６月18日訂正（形質変更１届出、搬出１届出）、平成30年９月10日調製（追加指定）、令和３年５月24日訂正（形質変更１完了）、令和５年10月２日訂正（形質変更２届出）、令和５年11月22日訂正（形質変更２完了）、令和６年９月６日訂正（形質変更３届出）、令和７年２月26日訂正（形質変更３完了）				
形質変更時要届出区域の概況	事業所敷地			面積	~~5,112平方メートル~~ 7,337.9平方メートル （平成30年９月10日追加指定）
法第14条第３項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨					
最大形質変更深さより１メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類					
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあっては、その旨及び当該省略の理由	一部区域については、土地所有者等の意向により、試料採取等を省略（施行規則第14条第１項）した土壌汚染状況調査の結果により指定された。				
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあっては、その旨 及び当該汚染の除去等の措置					
第58条第５項第10号から第13号までに該当する区域にあっては、その旨					

形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類	適合しない基準項目	指定調査機関の名称
	平成29年4月26日	砒素及びその化合物	□含有量基準・■溶出量基準・■第二溶出量基準	株式会社オオスミ
		ふっ素及びその化合物	□含有量基準・■溶出量基準・■第二溶出量基準	
		鉛及びその化合物	■含有量基準・□溶出量基準・□第二溶出量基準	
	平成30日４月17日	ふっ素及びその化合物	■含有量基準・■溶出量基準・■第二溶出量基準	株式会社オオスミ
		鉛及びその化合物	■含有量基準・□溶出量基準・□第二溶出量基準	

土地の形質の変更の実施状況		届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	1	平成30年６月１日 （平成30年９月３日）	令和2年12月24日	杭引抜、山留、杭打設、土壌の掘削	日亜化学工業株式会社	■有・□無	浄化（抽出-洗浄処理）
	2	令和５年９月28日 （令和５年10月17日）	令和5年10月24日	ボーリングによる地質調査及び境界付近の試掘調査	日亜化学工業株式会社	□有・■無	
	3	令和６年８月19日 （令和６年９月２日）	令和7年1月15日	観測井戸設置・撤去、杭打設、杭引抜、鋼矢板打設、土壌の掘削、埋設配管撤去・復旧、側溝・縁石撤去・復旧、排水構造物撤去・復旧、既設コンクリート構造物撤去、重力式擁壁コンクリート打設、コーピングコンクリート打設、張出部コンクリート打設、アスファルト舗装	日亜化学工業株式会社	■有・□無	浄化（抽出-洗浄処理）
						有・無	

備考１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
２　「形質変更時要届出区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。